

「市民は意見ぶつけて」

知事、三島駅再開発問題で

三島市のJR三島駅南口東街区の再開発事業で、市民の間で賛否が分かれている現状を巡り、川勝平太知事は四日の定例会見で「現状の計画ではおかしいという意見も聞き、(賛否が)割れているのが現実だ。市民は市と事業者が開く説明会で十分に意見をぶつけてほしい」と述べた。

市有地と民有地の計一・三鈔に商業施設や高層マンションを整備する事業。総事業費二百二十億円のうち、

市は六十一億円を負担する。川勝知事は「富士山の玄関口となる駅前にマンションは似合わない」と懸念を示している。

十二月十六日に投票票される三島市長選では、現職と、事業の中止や見直しを訴える県議、会社役員が出馬を表明し、事業の是非が争点となる見通し。

(沢田佳孝)